

公益社団法人 日本馬術連盟公認(★★★)

ひょうごスプリングホースショー2023

(障害飛越競技会)

実施要項

1. 主催 公益財団法人 兵庫県馬術連盟
 2. 期日 令和 5年3月17日(金)・18日(土)・19日(日)
 3. 会場 三木ホースランドパーク
 兵庫県三木市別所町高木 TEL 0794-83-8110

4. 競技種目および基準

日程	競技No.	公認	種目	基準
3月16日(木)	01		フレンドシップ・ジャンプC (H110W130以内)	JEF238-2.1:基準A
	02		フレンドシップ・ジャンプB (H120W140以内)	JEF238-2.1:基準A
	03		フレンドシップ・ジャンプA (H140W160以内)	JEF238-2.1:基準A
3月17日(金)	1	○	中障害飛越D:S&H (H105W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF263:基準C
	2	○	中障害飛越C:S&H (H115W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF263:基準C
	3	○	中障害飛越B:S&H (H125W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF263:基準C
	4	○	中障害飛越A:S&H (H135W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF263:基準C
	5	○	大障害飛越B:S&H (H145W170以内:個数13以内)	J. E. F. 大障害B JEF263:基準C
	16		小障害飛越A:S&H (H95W120以内:13個以内)	J. E. F. 小障害A JEF263:基準C
	17		標準小障害飛越C I (H80W100以内:13個以内)	J. E. F. 小障害C JEF238-2.1:基準A
3月18日(土)	6	○	中障害飛越D:標準形式 (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF238-2.1:基準A
	7	○	中障害飛越C:標準形式 (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF238-2.1:基準A
	8	○	中障害飛越B:標準形式 (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238-2.1:基準A
	9	○	大障害飛越B:標準形式 (H150W170以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238-2.1:基準A

日程	競技No.	公認	種 目	基 準
3月18日(土)	10	○	中障害飛越A:標準形式 (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238-2.1:基準A
	18		小障害飛越A:標準形式 (H100W120以内:13個以内)	J. E. F. 小障害A JEF238-2.1:基準A
	19		標準小障害飛越CⅡ (H80W100以内:13個以内)	J. E. F. 小障害C JEF238-2.1:基準A
3月19日(日)	11	○	中障害飛越D:ファイナル (H110W130以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害D JEF274.2-5:基準A
	12	○	中障害飛越C:ファイナル (H120W140以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害C JEF274.2-5:基準A
	13	○	大障害飛越B:ファイナル (H150W170以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238.2.2:基準A
	14	○	中障害飛越B:ファイナル (H130W150以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害B JEF238.2.2:基準A
	15	○	中障害飛越A:ファイナル (H140W160以内:個数13以内)	J. E. F. 中障害A JEF238.2.2:基準A
	20		小障害飛越A:ファイナル (H100W120以内:13個以内)	J. E. F. 小障害A JEF238.2.2:基準A
	21		標準小障害飛越CⅢ (H80W100以内:13個以内)	J. E. F. 小障害C JEF238.2.1:基準A

注1)中障害飛越B, A、大障害B競技には水濠障害(～W350)を含むことがある

注2)競技はすべて屋外競技場で実施する予定であるが、出場数によっては小障害飛越競技の一部をインドアにおいて屋外の公認競技と並行して実施する場合がありますので予め了承のこと。

注3)最終日のMD, MC競技はエントリー数によってはJEF238.2.2:基準Aに変更することがある。

5. 参加資格

(1) 公認種目への出場

① 選手は日本馬術連盟会員でB級以上の騎乗者資格を有していること。

② 馬匹は日本馬術連盟に登録済みで、障害競技のグレード申請が完了していること、および何れかの公認種目に出場すること(公認以外の種目のみの参加はできない)。

(2) 公認以外の種目に出場する選手には上記(1)①の条件は求めないがC級以上の騎乗者資格を有していることが望ましい。

(3) 選手は何らかの傷害保険に加入していること。

(4) 参加選手は、必ず健康保険証もしくはそのコピーを持参し身につけていること。

(5) 追加等で競技(含フレンドシップ)に出場する可能性のある選手は、必ず参加選手名簿に記載すること(主催者が契約する傷害保険が適用されない可能性があります)。

6. 競技上の規定

(1) 公認種目への出場は、同一種目1馬1回限りとする。

(2) 公認でない障害飛越競技種目においては同一種目への同一馬の出場回数は制限しない。

(3) 出場が1人馬のみの種目は競技を実施しない。ただし棄権により1頭となった場合は実施する。

(4) フレンドシップ・ジャンプには同一馬はいずれの種目にも出場できる。ただし、同一種目で2回以上出場する場合は、2回目以降はオープン参加となる。

7. 褒 賞

- (1) 入賞は、各競技出場数の上位25%とする。出場数が12人馬以下の場合も3位まで表彰する。
ただし、公認競技種目においては、出場数が16人馬以下であっても5位まで表彰する。
- (2) 各競技3位までの入賞者に特製メダルを、上位25%までの入賞馬(上限8位)にはリボンを贈る。
ただし、その数は、申込締め切り時点の出場人馬数に基づく。
- (3) 公認競技の各種目に対して別表に定める奨励金を贈る。
- (4) フレンドシップの上位入賞人馬にはこの種目の参加料合計の30%を奨励金として贈る。
- (5) 小障害飛越競技の各種目の優勝者には賞杯を贈る。

8. 審査規定

日本馬術連盟競技会規程最新版による。

9. 参加料

- (1) 出場料 1馬1種目1回につき
 - ① 公認競技種目…………… 12,000円
 - ② 公認以外の競技…………… 10,000円
 - ③ フレンドシップ…………… 10,000円
- (2) エントリー受付後切後の騎手または馬の変更料…………… 3,000円
- (3) エントリー受付後切後の追加出場料…………… 規定出場料+3,000円
- (4) 種目変更料(1種目1人馬1回につき)…………… 5,000円
- (5) 馬参加料 1頭につき…………… 10,000円

10. 申込開始日時、期限および申込方法

- (1) 申込受付開始日時: **2月20日(月)午前10時開始**(午前10時以前の受信は無効とします)
- (2) 申込受付終了日時: **2月20日(月)午後 3時終了**(厳守)。
- (3) 申込方法

申込は所定のエントリーシートに必要事項をみれなく記入し、電子メール(e-mail)にて下記アドレスまで送信ください。

申込受付は先着順とし、受付終了時点で競技用厩舎の収容可能馬数(200頭)を超える場合は、その後の団体は、キャンセル待ちとさせていただきます。今回も兵庫県馬術連盟会員団体枠として最大50頭を優先枠といたします。当連盟会員団体に対しても先着順とし、50頭を超えた段階で当連盟会員枠は終了いたします。また、団体間の出場枠の譲渡は禁止し、出場辞退馬が出た場合は、必ず当連盟にお届けください。キャンセル待ちの団体にお回しいたします。

また、大障害出場の機会拡大のため、15頭を大障害出場馬枠として確保します。ただ、出場馬数がオーバーフローし、大障害出場馬を含む団体のエントリーをお受けできない場合、大障害種目のエントリーのみお受けすることになります事をご承知おきください。

今回の馬房配分の内訳は以下の通りです。

① 大障害出場馬枠	15
② 県内団体枠	50
③ 県外団体枠	135
計	200

(注:①~②の割当枠に余剰が出た場合は③の県外団体にお回しします)

エントリー受付はeメールのみとし、FAXによる受付は致しませんのでご了承ください。

エントリー受付eメール アドレス：
hyogobaren@clock.ocn.ne.jp

エントリーシートは当連盟ホームページよりダウンロードして必要事項を記入の上、メールでお送りください。シートはEXCELで作成しています。

ホームページのURL：
<https://www.hyogobaren.jp>

11. 参加料納入方法

参加申し込み受付終了後、申込順位をつけて返信メールにて発信団体にお知らせいたしますので、返信メール到着をご確認いただき、2月25日(金)午後3時までに、当連盟下記口座宛て参加料をご入金ください。なお、期日までにお振込みの無い場合は、出場を辞退されたものと見なしキャンセル待ち団体に出場枠をお回しします。

参加料の振込先

金融機関名	日新信用金庫 ひよどり台支店
口座番号	普通 0266419
口座名義	公益財団法人 兵庫県馬術連盟

12. 入厩および退厩

(1) 入厩

入厩は3月15日(水)午後1時以降随時とする。ただし夜間の入厩は事故防止のため禁止する。入厩と同時に健康手帳を大会本部まで提出すること。大会本部派遣の獣医師のチェックを受けた後、運動が可能となります。入厩馬は、別添『三木ホースランドパーク入厩条件』を遵守のこと。

なお、3月15日以前に入厩を希望する場合は、三木ホースランド馬事部に事前に連絡し、許可を得ること。規定期間外の入厩の場合は、使用料金を直接三木HLPにお支払いください。(馬事部は月・火はお休みです。TEL:0794-83-8110(代))

(2) 退厩

退厩は随時とするが、3月19日(日)午後6時までに完了すること。大会本部にて登録証、健康手帳を受領し退厩すること。(受領を忘れた場合、後日着払い便にて送付する)

退厩に際しては馬房ならびにその周辺を清掃し、馬糞および湿った敷き料は所定の場所に投棄、残った敷き料は馬房の中央に積み上げること。なお、敷き料は大会本部で準備するが、馬糧の斡旋はしない。翌日以降退厩の場合は、ホースランドパーク馬事部に事前に届け出ること。

13. 服装および馬装は日本馬術連盟競技会規程最新版の定めるところによる。

14. その他

(1) 大会本部は、3月15日(水)午後1時より3月19日(日)午後6時まで屋内競技場1F競技運営本部

事務室に開設する。

- (2) 打ち合わせ会は3月16日(木)午後4時30分より、ホースランド事務棟2F会議室にて行う。
ただし、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては打ち合わせ会を中止する場合がある。その場合の追加変更等の受付方法については事前に連絡する。
- (3) 人馬の事故に対しては応急処置はするも、その責は負わない。
- (4) フレンドシップ競技は3月16日(木)午前11時より開始予定であるが、参加頭数により変更することがある。
- (5) 参加選手は、メディカル・カードを身につけていること。
- (6) ホースマネージャー夜間休憩所の利用を希望する団体は、「夜間利用申請書」を提出すること。
- (7) 大会開始日約2週間前に、大会スケジュール(タイムテーブル)、仮厩舎馬房配分表、夜間休憩所割振り表、フレンドシップ競技出番表を当連盟ホームページに掲示しますので必ずご覧ください。
- (8) 新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止のため、日本馬術連盟制定の予防対策ガイドラインを遵守してください。なお、今後の状況によっては、開催を中止することがあります。その際は当連盟ホームページにてお知らせすると共に、既にエントリーをいただいている場合は個別に連絡いたします。

以上

【重要なお知らせ】

当連盟主催・主管のすべての競技会に参加される選手は、競技会参加の申し込みをもって氏名、馬匹名、所属団体、成績及び写真を他の選手、関係者、一般の馬術愛好者に公表し、公益財団法人兵庫県馬術連盟のホームページ、並びに公益社団法人日本馬術連盟の情報誌、ホームページ等に掲載することに同意されたものといたしますのでご了承ください。

《参考》

三木ホースランドパーク入厩条件

(公財) 三木山人と馬とのふれあいの森協会
三木ホースランドパーク
令和2年4月1日改訂

当協会の施設に入厩する馬匹は、下記の条件を満たしてください。

【1】衛生条件

1. 繋養場所の全頭に対し、軽種馬防疫協議会が推奨するワクチンプログラムに則ったワクチン接種が行われていること。
2. 入厩前の滞在場所に馬インフルエンザ感染馬がいる場合は、当該施設からの入厩は許可しない。
3. 競技場入厩の1週間前から極力馬の移動を控え、入厩直前に発熱、咳や鼻水などの臨床症状がないことを確認すること。

【2】入厩条件

1. 下記の事項が記載された馬の健康手帳を携行すること。
 - 1) 馬インフルエンザの予防接種を以下の要領で実施した接種証明。
 - ・基礎免疫として、初回ワクチン接種を実施してから2週間から2ヵ月以内の間隔で2回目のワクチン接種が実施されていること。
 - ・基礎免疫完了後、7ヵ月以内に最初の補強接種を行い、それ以降は1年以内に継続的に補強接種を行っていること。
※7ヵ月以内の間隔で春秋に実施するのが望ましい。
 - ・入厩する6ヶ月+21日以内に補強接種または基礎接種(2回目)を行っていること。
 - ・入厩する前1週間以内のワクチン接種は接種歴として認められない。
2. 入厩予定日において、輸入検疫後の着地検査中(3ヵ月)の馬匹は出場できない。
3. 馬インフルエンザが疑われる馬匹は入厩できない。出発前1週間の臨床症状をよく観察し、馬インフルエンザを疑う症状がある場合は、獣医師の検査を受けること。
4. 馬輸送用馬運車は、積み込み前にその内部をパコマあるいは逆性石鹼等で消毒すること。

以上

【別表】

ひょうごスプリングホースショー2023:障害飛越競技会

奨励金一覧表

単位:円

種 目	1位	2位	3位	4位	5位	小計
大障害飛越 B:S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
大障害飛越 B:標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
大障害飛越 B:Final	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 A:S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 A:標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 A:Final	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 B:S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 B:標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 B:Final	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 C:S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 C:標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 C:Final	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
中障害飛越 D:S&H	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 D:標準	50,000	35,000	25,000	20,000	15,000	145,000
中障害飛越 D:Final	60,000	40,000	30,000	25,000	20,000	175,000
合 計	800,000	550,000	400,000	325,000	250,000	2,325,000

新型コロナウイルス感染症の基本的対処方針の改定について

令和4年5月23日付け新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（内閣官房コロナ室）が改訂されました。これを受け、日馬連としては、今後の馬術虚偽階における感染防止策について、この方針に合わせて実施していただいてもよいと考えます。

しかしながら、感染はまだ終息したものではなことから、引き続き関係者の皆様には、会場における競技会の運営や参加の時だけでなく、飲食を含め感染しない意識を各自が持ち、感染の再拡大防止には十分ご留意いただ来ますようお願いいたします。

【抜粋】

新型コロナウイルス感染症の感染経路は、せき、くしゃみ、会話等のときに排出される飛沫やエアゾルの吸入、接触感染等と考えられていることから、引き続き基本的な感染対策が重要となります。

基本的な感染対策とは、「三つの密の回避」、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、手洗い等の手指衛生」、「換気」等を指します。

このうち、「マスクの着用」については、屋内において、他者と身体的距離（2m以上を目安）がとれない場合、他者と距離はとれるが会話を行う場合、屋外において他者と距離がとれず会話を行う場合は、引き続きマスクの着用が推奨されます。（マスクは不織布マスクが推奨されます）

なお、屋外において、他者と身体的距離が十分に確保できる場合、また他者と十分に距離がとれない場合であっても会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ないとされ、特に気温・温度や暑さ指数が高い夏場においては、熱中症予防の観点からマスクを外すことを推奨します。

また、屋内にお手他者と身体的距離が十分にとれ、かつ会話をほとんど行わない場合は、マスクの着用は必要ありません。

※三つの密とは

- ①密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
- ②密集場所（多くの人が密集している）
- ③密接場面（互いに手を伸ばしたら手が届く距離での会話や発声が行われる）